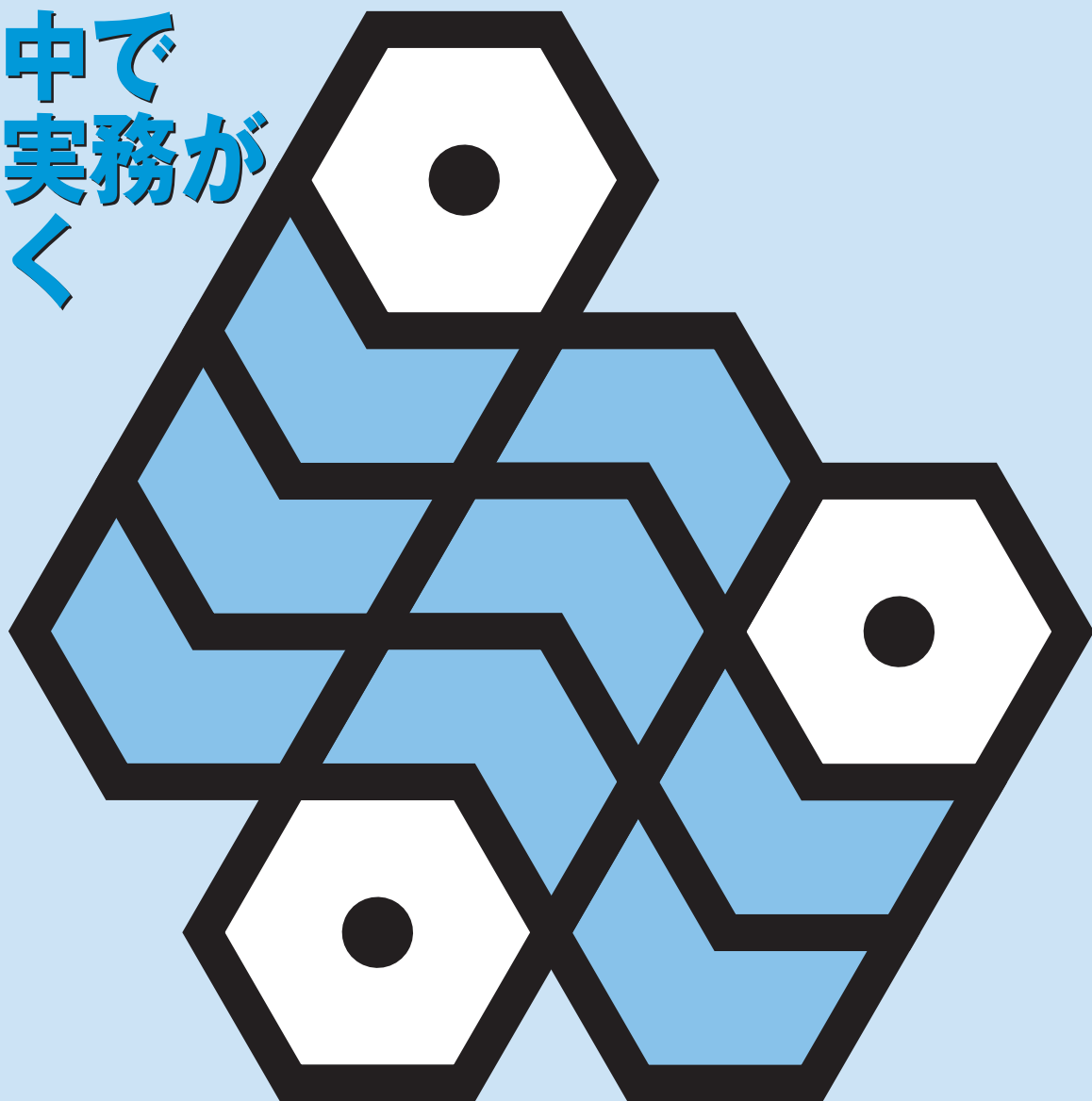


包装管理士講座

■受講募集期間：2016年2月5日(金)～4月1日(金)

斯界の権威者・経験者を講師陣に迎え、短期集中で実務研修
包装・流通のスペシャリスト養成講座

短期集中で
包装の実務が
身につく



会期：2016年6月1日(水)～9月9日(金)〈13日間〉

主催：📍公益社団法人日本包装技術協会(JPI)

今、求められる知識・情報を幅広く習得

本講座は、包装に携わる方々にとって必要不可欠な知識から社会ニーズの変化に対応した包装の最新情報まで幅広い内容をもって構成されています。

大きな特徴として、

- ① 受講生並びに研修委員が合宿研修を通して、目的意識の明確化、コミュニケーションを図り、有意義な交流を行います。
- ② 一般講義は受講生の最寄会場で効率よく、幅広く習得ができます。
- ③ ケーススタディでは選択コースごとに包装を実際に企画・設計・作成し、グループによる討議、発表、評価をし、実務に即した体験が習得できます。
- ④ 新しい時代に即応する人材の養成を行います。

本講座は前年度までに12,665名の包装管理士を送り出し、その活躍ぶりは各界において多大な評価と注目を集めております。

どうぞこの機会にさらなる知識の習得をご検討下さい。

第51期 包装管理士講座(平成28年度)研修委員

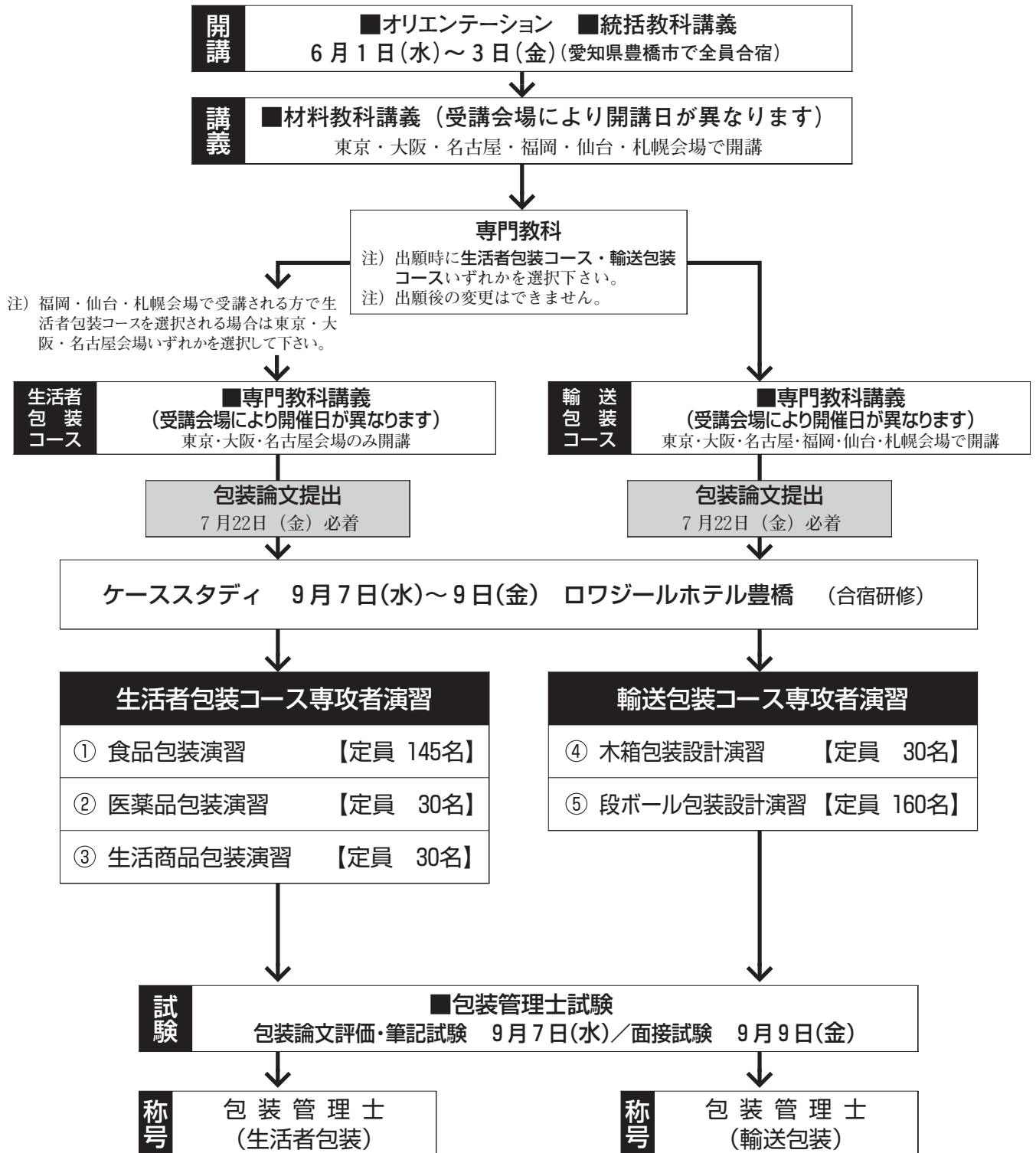
(敬称略)

研 修 委 員 長	大澤 総弘	藤永製薬(株) 顧問 (包装専士) 日本製薬団体連合会 安全性委員会 安全使用対策検討部会長
研 修 顧 問	牧野 輝男	牧野技術士事務所 代表 (包装専士) (元 酪農学園大学 教授)
副研修委員長	古屋 一	(公社)日本包装技術協会 専務理事 (包装専士)
研 修 委 員	石塚 義夫	石塚包装設計・開発事務所 代表 (包装専士)
〃	井上 伸也	井上包装管理士事務所 代表 日本包装管理士会 会長 (包装管理士)
〃	岡崎 義和	TOTO(株) ウォシュレット生産本部 上席技師 (包装管理士)
〃	沓掛 勝則	味の素パッケージング(株) 包装生産技術グループ (包装専士)
〃	坂巻 千尋	凸版印刷(株) 経営企画本部 部長
〃	佐々木敬卓	HIRO 包装設計研究所 所長 (包装管理士) 東京聖栄大学 健康栄養学部 食品学科 特任教授 (食品包装)
〃	下山田正博	下山田包装技術事務所 所長 (包装管理士)
〃	鈴木 雅彦	(株)東北ウエノ 代表取締役社長 (包装専士)
〃	中越 出	大日本印刷(株) 包装事業部 企画本部 リサーチ&プランニング戦略室 生活者情報ビジネス推進チーム リーダー
〃	山口 秋司	ニットーパック(株) 執行役員 営業技術部 部長 兼 品質保証室 統括 (包装管理士)
〃	高橋 二郎	(株)日立システムズ 保守事業推進本部 ロジスティクスセンタ サービスマネジメントグループ (包装専士)
〃	深村 英明	ヤマハ発動機(株) 生産本部 生産戦略統括部 物流・安全貿易部 物流技術・梱包グループ グループリーダー (包装管理士)
〃	越野 滋夫	(公社)日本包装技術協会 常務理事 兼 事務局長 (包装専士)
〃	酒井 和家	(公社)日本包装技術協会 包装技術研究所 所長 兼 生活者包装研究室 室長 (包装専士)
〃	本橋 静男	(公社)日本包装技術協会 参与 (包装管理士)

※社名・役職は依頼時のものです

● 講座進行表

本講座は下図のスケジュールで進行します。



● 講 義 内 容

1. 統括教科・材料教科(全受講者必修)

	講義科目	主 な 内 容
統括教科	包装の社会的役割	包装と暮らし／包装と社会環境／包装産業の課題／包装産業の展望
	包装機械とそのシステム化	包装システムと包装工程／包装作業の種類と内容／包装ラインシステム化の留意点
	特別講演：消費トレンドから読み解く生活者インサイト	2015年～2016年の消費トレンドと、読み解ける生活者の意識変化について
	包装に関する法律	体系とその主なポイント／法的な見方・考え方
	包装に要求される諸機能	保護機能／包装作業性機能／利便性機能／販促機能／情報機能／安全性機能
	パッケージにおけるユニバーサル・デザイン	ユニバーサル・デザインとは／各場面に応じた事例
材料教科	紙器・紙容器	紙器とは／紙器の分類と基本形態／紙器の製造加工／製造後の保管管理
	段ボール	段ボール用原紙／段ボール／特殊段ボール／段ボール箱／段ボール包装技術
	プラスチック容器	プラスチック容器の定義・種類・製造方法／プラスチック成形容器包装材の試験法
	ガラス容器	製造方法／品質／ガラスびんの今後の方向
	プラスチックフィルム	プラスチックフィルムの基本的性質／製膜法／フィルムの種類／フィルム各論
	金属容器	生産及び使用動向／分類及び製造方法／金属材料の諸特性／再資源性

2. 専門教科

(生活者包装コース・輸送包装コースのいずれかを選択)

	講義科目	主 な 内 容
専門教科 (生活者包装コース)	マーケティングリサーチと商品開発	定義と役割／種類／パッケージテストの意義と方法／マーケティングリサーチの意義
	パッケージデザイン技法	表示を中心としたグラフィック表現／表示のデザインとしての重要性
	印刷と包装	印刷の種類／印刷の基本技術／包装印刷の役割／CADによるデザイン企画
	食品包装	食品包装の意義と目的／食品包装設計／食品充填法／加熱殺菌／食品包装技法
	包装による食品保存と鮮度保持	食品の保存と流通／食品の品質劣化に関与する要因／代表的な食品保存技法の比較／青果物や生鮮食品の鮮度保持と包装
	包装材料の品質と安全・衛生管理	包装の安全・衛生管理とは何か／安全・衛生管理の基準／法規の概要
	医薬品包装	医薬品開発・商品化と包装／医薬品の定義と区分／包装設計／法規制／製造管理
	異物混入防止	食品への異物混入事例とその対策・方法

	講義科目	主 な 内 容
専門教科 (輸送包装コース)	流通経路の条件	流通経路の条件が包装に与える要因／包装技術業務と流通経路の条件／振動現象
	輸出包装	定義及び特徴／用語／包装と海上保険／包装設計／燻蒸
	集合包装技法	包装設計の要件／集合包装の重要性／機能／手順／ストレッチ包装・シュリンク包装
	包装貨物及び容器の試験法	意義と種類／各試験方法の概要／国外規格
	防錆・防湿技法	防錆包装のための金属腐食および防食概論／防錆包装の概要／水蒸気の透過現象／防湿包装設計
	緩衝設計技法	緩衝包装の目的／手順／緩衝性能／製品の物性／緩衝包装方法／評価試験
	木箱包装設計	木材の特性／木箱の構造／木箱包装設計
	段ボール包装設計	段ボールの構造(厚さ・製造方法)／段ボール箱の包装設計(型式・手順)

● 開催内容

講座概要

主催：公益社団法人日本包装技術協会 Japan Packaging Institute (JPI)
会期：平成28年6月1日(水)～9月9日(金) 開催日程は巻末を参照
会場：1. オリエンテーション・統括教科及びケーススタディ (受講生全員合宿)
ロワジールホテル豊橋 (愛知県豊橋市藤沢町141)

2. 一般講義

材料教科：東京／大阪／名古屋／福岡／仙台／札幌 各指定会場

専門教科：

〔生活者包装コース〕 東京／大阪／名古屋 各指定会場

〔輸送包装コース〕 東京／大阪／名古屋／福岡／仙台／札幌 各指定会場

- 備考：1. 本講座は①オリエンテーション・統括教科 ②材料教科 ③専門教科(生活者包装コース・輸送包装コースのいずれかを選択) ④ケーススタディに分かれています。
2. オリエンテーション・統括教科・ケーススタディは全受講生合宿により、愛知県豊橋市の『ロワジールホテル豊橋』で開催します。詳細はP. 6～7をご参照下さい。
3. 材料教科は東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・札幌の各会場で開催します。詳細はP. 8～15をご参照下さい。
4. 専門教科は生活者包装コースもしくは輸送包装コースのいずれかを申し込み時に選択頂きます。なお、生活者包装コースは東京・大阪・名古屋会場のみの開催です。輸送包装コースの開催会場は東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・札幌の各会場です。詳細はP. 8～15をご参照下さい。
5. ケーススタディは、生活者包装コース専攻の場合①食品包装演習(定員145名)、②医薬品包装演習(定員30名)、③生活商品包装演習(定員30名)、輸送包装コース専攻の場合 ④木箱包装設計演習(定員30名)、⑤段ボール包装設計演習(定員160名)から1つを申し込み時に選択頂きます。

● 募 集 内 容

募 集 要 領

募集期間：平成28年2月5日(金)～4月1日(金)(受講希望会場別受付)

※受付は先着順とさせていただきます。なお、受講を希望される会場が上記期間内に下記定員に達した場合は締切らせて頂きます。

また同一受講者が複数会場へ出願をするなど、受講枠を確保する行為は固くお断り致します。

募集定員：395名

募 集 定 員	東 京	大 阪	名 古 屋	福 岡	仙 台	札 幌
	190名	70名	65名	40名	15名	15名

受講資格：①高校卒業以上の基礎学力を有する22才以上の者。

②包装関連業務に4年以上の経験と所属事業所（代表者または上司）の推薦がある者。

・但し、研修委員会が特に認めた場合はこの限りではない。

申込方法：巻末の受講願書に必要項目を全て記入し、受講者の名刺一枚を同封の上、受講希望会場事務局へ郵送下さい（P.5参照）。

受講料：法人会員・個人会員一名 308,880円（8%消費税込み）

一般一名 507,600円（8%消費税込み）

※当会会員企業に在籍している（当会会員企業と雇用関係にある）受講希望者が、非会員の子会社などに出向している場合は会員として受付けます。

なお、願書には「当会会員企業名」を記入頂きます。

また、請求書の宛名、受講中の会社名、作成する印刷物の会社名などの全てを願書に記入した「当会会員企業名」で処理させていただきますので予めご了承下さい。

○受講料に含まれるもの：テキスト・資料・オリエンテーション(2泊3日)及びケーススタディ(2泊3日)を受講中の宿泊費

○受講料に含まれないもの：6月1日(水)・3日(金)の昼食及び9月9日(金)の昼食

受講にかかる交通費、オリエンテーション及びケーススタディ受講中以外の宿泊費、個人的飲食物及び使用料金等

申込受付：書類審査の上、関係書類及び請求書をお送りします。（願書到着から1～2週間お時間を頂く場合があります）

※受講料は請求書に記載の指定口座に5月20日(金)までにお振込み下さい。

◆受講願書記入にあたって

1. 受講願書に記入漏れがある場合は受付いたしません。

2. 本講座は材料教科（6会場開催）の講義が終了すると、専攻頂くコースによりカリキュラムが変わります。生活者包装コース（東京・大阪・名古屋会場のみ開催）あるいは輸送包装コース（6会場開催）のいずれかを選択下さい。

3. ケーススタディでは、生活者包装コースを専攻の方は①食品包装演習、②医薬品包装演習、③生活商品包装演習、輸送包装コースを専攻の方は④木箱包装設計演習、⑤段ボール包装設計演習に分かれて演習を行いますので、受講願書に希望する演習1つを選び○で囲んで下さい。

4. 受講願書には、必ず顔写真をお貼り下さい。なお、受講願書送付時には受講希望者の名刺を1枚必ず添付下さい(添付されていない場合は受付できませんのでご注意下さい)。

5. 本講座の受講には、所属事業所(代表者)、または上司の推薦が必要となりますので必ずご記入下さい。なお、ご記入がない場合は、受付できませんのでご注意下さい。

◆合格後の称号及び資格について

1. 【包装管理士】(DEGREE OF J.P.I. PACKAGING CONSULTANT) の称号授与
「生活者包装」または「輸送包装」
包装論文、筆記試験、面接試験結果等により研修委員会で決定し授与します。
称号は、合格証書の公布日より使用可能となります。なお、公布日は受講会場ごと異なります。
2. 包装管理士有資格者は日本包装管理士会に入会できます。(別途有料)

◆その他ご案内について

1. 開講中のお呼び出しは、原則として致しません。
2. 包装管理士試験の可否結果は推薦者に書面にて通知致します。(9月16日(金)通知書発送予定)
3. 諸事情により、講師、会場等プログラムの一部を変更する場合があります。
4. 受講者以外にはテキストその他資料は配布しません。
5. 受講のキャンセルについて

諸事情により受講をキャンセルする場合は、書面にて各会場事務局へご連絡下さい。

尚、その際下記によりキャンセル料を申し受けますので予めご了承下さい。

①出願受付期間内に受講を取り止めた場合

受講料は全額返金します。(振込み手数料は御社負担となります)

②出願期間後に受講を取り止めた場合

受講料の一切を返金しません。未入金の場合には全額をキャンセル料として頂きます。

※本講座は【キャリア形成促進助成金】の対象として認められる場合があります。詳細は厚生労働省のホームページをご参照下さい。また、会期は13日間ですが、最終日(9月9日)の面接試験は助成金の対象外です。

○お問合せ・申込先 (受講希望会場別に受付いたします。下記事務局に願書並びに名刺1枚を郵送下さい。)

*東京会場	公益社団法人日本包装技術協会 関東支部 包装管理士講座係〔小橋・佐藤〕 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階 TEL. (03)3543-1189 FAX. (03)3543-8970
*大阪会場	公益社団法人日本包装技術協会 関西支部 包装管理士講座係〔西村・多林〕 〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階 (関西生産性本部内) TEL. (06)6444-6473 FAX. (06)6444-6450
*名古屋会場	公益社団法人日本包装技術協会 中部支部 包装管理士講座係〔米川・長田〕 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-12-17 日通ビル2階 TEL. (052)563-7110 FAX. (052)563-7123
*福岡会場	公益社団法人日本包装技術協会 西日本支部 包装管理士講座係〔森永〕 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-1 日通ビル5階 TEL. (092)272-5632 FAX. (092)272-5635
*仙台会場	公益社団法人日本包装技術協会 東北支部 包装管理士講座係〔松原〕 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-16-12 仙台商工会議所会館7階 (東北生産性本部内) TEL. (022)261-0411 FAX. (022)261-1474
*札幌会場	公益社団法人日本包装技術協会 北海道支部 包装管理士講座係〔小寺〕 〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センタービル6階 (北海道生産性本部内) TEL. (011)241-8591 FAX. (011)241-3898

●合宿研修

1. オリエンテーション・統括教科（全受講生・合宿）

6月1日(水)～3日(金) ロワジールホテル豊橋 6月1日(水)12:00 受付開始

日	時	教科	講師企業・団体
6月1日(水)	13:00～14:10 14:20～15:10	開講式・オリエンテーション 包装管理士論文作成技法	(公社)日本包装技術協会
	15:20～16:40 17:00～18:20 18:30～19:30	包装の社会的役割 グループミーティング(I) 受講生交流会	野田治郎技術士事務所 研修委員
6月2日(木)	8:30～11:00 11:20～12:40 13:50～15:20	グループミーティング(II) 包装機械とそのシステム化 特別講演 消費トレンドから読み 解く生活者インサイト	研修委員 増田食品開発コンサルティング (株)東急エージェンシー
	15:30～17:20	包装に関する法律	日本包装専士会
6月3日(金)	8:30～10:00	包装に要求される諸機能	凸版印刷(株)
	10:10～11:40	パッケージにおける ユニバーサル・デザイン	大日本印刷(株)

2. 筆記試験（全受講生・合宿） 9月7日(水) 11:00～12:00 ロワジールホテル豊橋

日	時	教科
9月7日(水)	11:00～12:00	筆記試験（記述式・選択式）※予定

3. ケーススタディ（全受講生・合宿） 9月7日(水)～8日(木) ロワジールホテル豊橋

*受講申込時に下記①②③④⑤から選択

コース	教科	日	時	講師企業・団体
生活者 包装 コース	①食品包装演習 (演習成果の発表・検討)	9月7日(水) 13:00～18:00 9月8日(木) 8:30～18:00		HIRO 包装設計研究所 日本包装コンサルタント協会 (株)J-オイルミルズ
	教科	日	時	講師企業・団体
	②医薬品包装演習 (演習成果の発表・検討)	9月7日(水) 13:00～18:00 9月8日(木) 8:30～18:00		武州製薬(株) 第一三共(株)
	教科	日	時	講師企業・団体
	③生活商品包装演習 (演習成果の発表・検討)	9月7日(水) 13:00～18:00 9月8日(木) 8:30～18:00		デザインコンサルタント

コース	教 科	日 時	講師企業・団体
輸 送 包 装 コ ー ス	④木箱包装設計演習 (演習成果の発表・検討)	9月7日(水) 13:00~18:00 9月8日(木) 8:30~18:00	名港陸運(株)
	⑤段ボール包装設計演習 (演習成果の発表・検討)	9月7日(水) 13:00~18:00	福野段ボール工業(株) ソニービデオ&サウンドプロダクツ(株) ソニーイーエムシーエス(株) 井上包装管理士事務所 王子コンテナ(株)
		9月8日(木) 8:30~18:00	レンゴー(株) (株)クレストック ダイナパック(株) (株)トーモク

4. 面接試験(全受講生・合宿) 9月9日(金) ロワジールホテル豊橋

日 時	教 科
9月9日(金) 8:00~13:00	面接試験 * 複数研修委員との個人面談で行います。(面接時間 約5分)



1. 東京会場（定員190名）

(1) 材料教科 6月15日(水)～17日(金) 秋葉原UDX

日 時	教 科	講師企業・団体
6月15日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	紙器・紙容器 段ボール	凸版印刷(株) 王子産業資材マネジメント(株)
6月16日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチック容器 ガラス容器	東洋製罐(株) 東洋ガラス(株)
6月17日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチックフィルム 金属容器	ニットーパック(株) 東洋製罐(株)

(2) 専門教科（生活者包装コース） 7月5日(火)～7月8日(金) 秋葉原UDX

日 時	教 科	講師企業・団体
7月5日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	マーケティングリサーチと商品開発 パッケージデザイン技法	(株)東急エージェンシー 大日本印刷(株)
7月6日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	印刷と包装 食品包装	大日本印刷(株) 味の素パッケージング(株)
7月7日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装による食品保存と鮮度保持 包装材料の品質と安全・衛生管理	キューピー(株) 日本包装専士会
7月8日(金) 9:30～12:30 13:30～15:30	医薬品包装 異物混入防止	武州製薬(株) (公社)日本食品衛生協会

(3) 専門教科(輸送包装コース) 6月28日(火)～7月1日(金) 秋葉原UDX

日 時	教 科	講師企業・団体
6月28日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 輸出包装	(株)日通総合研究所 リコーテクノロジーズ(株)
6月29日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	集合包装技法 防錆・防湿技法	三菱電機(株) (地独)大阪府立産業技術総合研究所
6月30日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装貨物及び容器の試験法 緩衝設計技法	エクサーチ(株) ソニービデオ&サウンドプロダクツ(株) ソニーイーエムシーエス(株)
7月1日(金) 9:30～11:30 12:30～16:30	木箱包装設計 段ボール包装設計	谷口運送(株) レンゴー(株)

2. 大阪会場(定員70名)

(1) 材料教科 6月14日(火)～16日(木) 中之島センタービル内

日 時	教 科	講師企業・団体
6月14日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	段ボール 紙器・紙容器	レンゴー(株) 大日本印刷(株)
6月15日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチックフィルム プラスチック容器	ユニチカ(株) 東洋製罐(株)
6月16日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 金属容器	日本山村硝子(株) 東洋製罐(株)

(2) 専門教科（生活者包装コース） 6月28日(火)～7月1日(金) 中之島センタービル内

日 時	教 科	講師企業・団体
6月28日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装による食品保存と鮮度保持 マーケティングリサーチと商品開発	江崎グリコ(株) (株)商売科学研究所
6月29日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	パッケージデザイン技法 印刷と包装	凸版印刷(株) 凸版印刷(株)
6月30日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	食品包装 包装材料の品質と安全・衛生管理	日本包装コンサルタント協会 (株)東洋紡パッケージング・プラン・サービス
7月1日(金) 9:30～12:30 13:30～15:30	医薬品包装 異物混入防止	田辺三菱製薬(株) 味の素パッケージング(株)

(3) 専門教科（輸送包装コース） 7月5日(火)～7日(木) 中之島センタービル31F NCBスカイルーム
7月8日(金) 大阪府立産業技術総合研究所

日 時	教 科	講師企業・団体
7月5日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 輸出包装	パナソニック(株) アイロップ(株)
7月6日(水) 9:30～11:30 12:30～16:30	木箱包装設計 段ボール包装設計	日通商事(株) レンゴー(株)
7月7日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	防錆・防湿技法 集合包装技法	(地独)大阪府立産業技術総合研究所 アイロップ(株)
7月8日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装貨物及び容器の試験法 緩衝設計技法	(地独)大阪府立産業技術総合研究所 (地独)大阪府立産業技術総合研究所

3. 名古屋会場（定員65名）

(1) 材料教科 6月15日(水)～17日(金) 愛知県産業労働センター11階 1103会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
6月15日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	紙器・紙容器 段ボール	凸版印刷(株) ダイナパック(株)
6月16日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチック容器 プラスチックフィルム	リスパック(株) (株)東洋紡
6月17日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 金属容器	石塚硝子(株) 東洋製罐(株)

(2) 専門教科（生活者包装コース） 6月28日(火)～7月1日(金) 愛知県産業労働センター11階 1107会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
6月28日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	マーケティングリサーチと商品開発 パッケージデザイン技法	(株)博報堂 笹徳印刷(株)
6月29日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	印刷と包装 医薬品包装	凸版印刷(株) エーザイ(株)
6月30日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装材料の品質と安全・衛生管理 食品包装	フタムラ化学(株) (株)Mizkan Sanmi-pro
7月1日(金) 9:30～12:30 13:30～15:30	包装による食品保存と鮮度保持 異物混入防止	あいち産業科学技術総合センター あいち産業科学技術総合センター

(3) 専門教科（輸送包装コース）

7月5日(火)～7月7日(木) 愛知県産業労働センター11階 1103会議室 7月8日(金) 愛知県技術開発交流センター 交流会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
7月5日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 輸出包装	京セラドキュメントソリューションズ(株) 名港海運(株)
7月6日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	集合包装技法 防錆・防湿技法	日東電工(株) (株)アイゼロ
7月7日(木) 9:30～11:30 12:30～16:30	木箱包装設計 段ボール包装設計	NGKロジスティクス(株) 中津川包装工業(株)
7月8日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	緩衝設計技法 包装貨物及び容器の試験法	あいち産業科学技術総合センター あいち産業科学技術総合センター



4. 福岡会場（定員40名）

(1) 材料教科 6月15日(水)～17日(金) IP CITY HOTEL Fukuoka 会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
6月15日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチック容器 金属容器	東洋製罐(株) 東洋製罐(株)
6月16日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	紙器・紙容器 段ボール	凸版印刷(株) レンゴー(株)
6月17日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチックフィルム ガラス容器	丸東産業(株) 日本山村硝子(株)

(2) 専門教科（輸送包装コース） 7月5日(火)～8日(金) IP CITY HOTEL Fukuoka 会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
7月5日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	輸出包装 集合包装技法	公益社団法人日本包装技術協会 公益社団法人日本包装技術協会
7月6日(水) 9:30～11:30 12:30～16:30	木箱包装設計 段ボール包装設計	谷口運送(株) 王子コンテナ(株)
7月7日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	防錆・防湿技法 流通経路の条件	(株)アイゼロ TOTO(株)
7月8日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装貨物及び容器の試験法 緩衝設計技法	石塚包装設計・開発事務所 石塚包装設計・開発事務所

5. 仙台会場（定員15名）

(1) 材料教科 6月22日(水)～24日(金) 仙台商工会議所会館 7階会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
6月22日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチックフィルム 金属容器	(株)テクノリンクス 東洋製罐(株)
6月23日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 紙器・紙容器	東北工業大学 大日本印刷(株)
6月24日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチック容器 段ボール	東洋製罐(株) 王子コンテナ(株)

(2) 専門教科（輸送包装コース） 7月5日(火)～8日(金)／仙台商工会議所会館4階会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
7月5日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 防錆・防湿技法	(株)日通総合研究所 (株)アイセロ
7月6日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	集合包装技法 緩衝設計技法	アルプス電気(株) (株)東北ウエノ
7月7日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装貨物及び容器の試験法 輸出包装	石塚包装設計・開発事務所 調整中
7月8日(金) 9:30～13:30 14:30～16:30	段ボール包装設計 木箱包装設計	レンゴー(株) 東北小簀(株)

6. 札幌会場（定員15名）

(1) 材料教科 6月21日(火)～23日(木) 北海道経済センター 7階第5会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
6月21日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	紙器・紙容器 段ボール	凸版印刷(株) レンゴー(株)
6月22日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチック容器 プラスチックフィルム	東洋製罐(株) 大日本印刷(株)
6月23日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 金属容器	石塚硝子(株) 東洋製罐(株)

(2) 専門教科（輸送包装コース） 7月12日(火)～15日(金) 北海道経済センター 7階第5会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
7月12日(火) 9:30～11:30 11:30～16:30	木箱包装設計 段ボール包装設計	東北小簀(株) 合同容器(株)
7月13日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	集合包装技法 緩衝設計技法	三菱電機(株) (株)東北ウエノ
7月14日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 輸出包装	パナソニック(株) 日通商事(株)
7月15日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	防錆・防湿技法 包装貨物及び容器の試験法	(地独)大阪府立産業技術総合研究所 合同容器(株)

日程及び会場一覧

合宿研修	開催日	会場・所在地	TEL
オリエンテーション 統括教科	6月1日(水)～6月3日(金)	ロワジールホテル豊橋 豊橋市藤沢町141	0532-48-3131

スクーリング	開催日	会場・所在地	TEL
東京会場 材料教科 専門教科	6月15日(水)～6月17日(金)	秋葉原UDX 千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX南ウイング6階	03-3254-8421
	生活者包装 7月5日(火)～7月8日(金)	〃	〃
	輸送包装 6月28日(火)～7月1日(金)	〃	〃
大阪会場 材料教科 専門教科	6月14日(火)～6月16日(木)	中之島センタービル 大阪市北区中之島6-2-27	06-6444-6473
	生活者包装 6月28日(火)～7月1日(金)	〃	〃
	輸送包装 7月5日(火)～7月7日(木) 7月8日(金)	中之島センタービル31階NCBスカイルーム 大阪市北区中之島6-2-27 大阪府立産業技術総合研究所 和泉市あゆみ野2-7-1	〃 0725-51-2505
名古屋会場 材料教科 専門教科	6月15日(水)～6月17日(金)	愛知県産業労働センター 11階 1103会議室 名古屋市中村区名駅4-4-38	052-571-6131
	生活者包装 6月28日(火)～7月1日(金)	愛知県産業労働センター 11階 1107会議室 名古屋市中村区名駅4-4-38	〃
	輸送包装 7月5日(火)～7月7日(木) 7月8日(金)	愛知県産業労働センター 11階 1103会議室 名古屋市中村区名駅4-4-38 愛知県技術開発交流センター交流会議室 刈谷市恩田町1-157-1	〃 0566-24-1841
福岡会場 材料教科 専門教科	6月15日(水)～6月17日(金)	IP CITY HOTEL Fukuoka 福岡市博多区中洲5-2-18	092-262-2009
	輸送包装 7月5日(火)～7月8日(金)	〃	〃
仙台会場 材料教科 専門教科	6月22日(木)～6月24日(金)	仙台商工会議所会館 7階 会議室 仙台市青葉区本町2-16-12	022-265-8181
	輸送包装 7月5日(火)～7月8日(金)	4階 〃	〃
札幌会場 材料教科 専門教科	6月21日(火)～6月23日(木)	北海道経済センター 7階第5会議室 札幌市中央区北1条西2丁目	011-231-1355
	輸送包装 7月12日(火)～7月15日(金)	〃	〃

合宿研修	開催日	会場・所在地	TEL
筆記試験 ケーススタディ 面接試験	9月7日(水)	ロワジールホテル豊橋 豊橋市藤沢町141	0532-48-3131
	9月7日(水)～9月8日(木)	〃	〃
	9月9日(金)	〃	〃

項目	開催日	会場・所在地
合格証書授与式	10月中旬～11月上旬	各会場毎 合格発表時に通知

■ 色は全員合宿、材料科目及び専門科目は受講会場の部分だけご参照下さい。

--	--	--	--

第51期 包装管理士講座願書(平成28年度)

法	個	般			
---	---	---	--	--	--

公益社団法人日本包装技術協会 御中

※受講願書に記入漏れがある場合は受付致しません。
※受講者の名刺を1枚同封の上本紙を郵送下さい。(FAX不可)

※教科及び会場欄について
1 材料教科 希望する受講会場を○で囲んで下さい。
2 専門教科 生活者包装コースか輸送包装コースのいずれかを選択し、希望する受講会場を○で囲んで下さい。
3 ケーススタディ (福岡・仙台・札幌)の方で、生活者包装コースを希望される方は、東京・大阪・名古屋会場のいずれかを選択下さい。
生活者包装コース専攻の場合は①②③から、輸送包装コース専攻の場合は④⑤から、希望する演習1つを○で囲んで下さい。

平成28年 月 日			事務局欄				
下記の通り第51期包装管理士講座に出願します。							顔写真貼付 (3.5×4.5cm) 貼付ない場合は 受付致しません
ふりがな			性別	職種			
氏名			1. 男 2. 女	1. 技術・開発系 2. それ以外			
生年月日			19 年 月 日 (満 歳)		22歳未満不可		
会社名							
所属・役職							
所在地(〒)			(-)		TEL. () FAX. ()		
E-mail.							
職務経歴	最終学校名						年卒・中退
	年 月						入社
	年 月						
	年 月						
包装経験年数			年	ヶ月	4年以上の方受講可		
宿泊部屋アンケート(①～③の何れかに○を付けて下さい)			①喫煙を希望 ②禁煙を希望 ③事務局一任 ※合宿時は、喫煙・禁煙の希望者別に2～3名1室で宿泊頂きます。 ※宿泊施設の都合上、禁煙希望者が喫煙ルームに宿泊頂く場合がございます。				
専攻(○で囲んで下さい)	1. 材料教科	東京会場・大阪会場・名古屋会場・福岡会場・仙台会場・札幌会場					
	2. 専門教科	生活者包装コース	東京会場・大阪会場・名古屋会場				
		輸送包装コース	東京会場・大阪会場・名古屋会場・福岡会場・仙台会場・札幌会場				
	3. ケーススタディ	生活者包装コース	①食品包装演習 ②医薬品包装演習 ③生活商品包装演習				
		輸送包装コース	④木箱包装設計演習 ⑤段ボール包装設計演習				

推薦書

公益社団法人日本包装技術協会 御中		
本受講願書に記載の者は、記載内容に相違ない事を確認し、第51期包装管理士講座の受講適格者であることを認め推薦致します。		
推薦者名	⑩	TEL. () FAX. ()
会社名		
所属・役職名		
所在地(〒)	(-)	

注) 枠内の必要事項を楷書ではっきりご記入下さい。

【合宿研修について】

6月1日(水)～3日(金)・9月7日(水)～9日(金)にロワジュールホテル豊橋において開催される「オリエンテーション・統括教科」ならびに「ケーススタディ」は、全受講生による合宿研修です。(2名～3名一部屋)なお、専攻コース、出願会場により事務局にて合宿中の部屋割を行います。(予めご了承下さい)

--	--	--	--

公益社団法人日本包装技術協会の事業案内

〔目 的〕

本会は、広く包装に関する知識及び技術の普及推進に努め、生産、流通及び消費の分野における合理化を図ると共に、包装に係わる人材の資質向上に努め、もって我が国経済の発展、国民の社会生活の向上及び国際社会への貢献等、我が国の公益増進に寄与することを目的とする。

〔事業概要〕

本会は、目的を達成するため、次の事業を行う。

- ◆包装に関する調査及び研究開発
- ◆包装に関する情報資料収集、統計等及び提供
- ◆包装に関する開発と啓発
- ◆包装に関する教育の実施と人材の育成
- ◆包装に関する相談及び指導
- ◆包装に関する規格の作成、制定及びそれらの国内外への啓発活動
- ◆包装に関する内外関係機関との交流及び協力
- ◆包装に関するグローバルな活動
- ◆包装に関する展示会の開催
- ◆包装に関する書籍の出版及び販売

●入会手続

入会申込書に諸事項を記入のうえお申込み頂きます。なお、当会定款で定められた入会規則に基づき、次の基準を満たす方の入会を承認します。

1. 本会の目的を承認する
2. 本会の規約を厳守することを承認する
3. 他の会員との交流親睦を積極的に行う者

	法人会員	個人会員
入会金	10,000円	5,000円
年会費(一口)	100,000円	40,000円

1. 講座、セミナー、育成事業

包装に関する知識の習得と技術の向上を図ることを目的とする事業

- 包装管理士講座 ●包装アカデミー
- 全日本包装技術研究大会 ●各種セミナー
- 各種コース ●月例研究会 ●各種包装懇話会 等

2. 体験活動等交流事業

包装に関する体験活動を通して知識の習得と普及を図ることを目的とする事業

- 海外視察団 ●企業見学会 等

3. 表彰、コンクール活動等啓発・普及事業

包装に関連した技術やデザインの啓発を目的として行われる事業

- 日本パッケージングコンテスト ●木下賞 等

4. 展示会、ショー事業

包装の最新情報を内外の関連分野に対して啓発、普及を行うことを目的とする事業

- 東京国際包装展 ●PACK SHOW (包装材料・容器展、暮らしの包装商品展) 等

5. 調査、資料収集事業

委託による調査及び資料収集が中心となっている事業で、結果は報告書や規格となって一般に公表される

- ISOに関する活動 ●JISに関する活動
- 包装産業統計調査 等

6. 出版事業

毎月刊行されている当会の機関誌の出版に関する事業。雑誌は会員には無料、一般には有料で配布されている。その他、非定期的に包装に関する単行本等を刊行



公益社団法人日本包装技術協会

本 部 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1
東劇ビル10階
TEL.03(3543)1189 FAX.03(3543)8970

関西支部 〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27
中之島センタービル28階〔関西生産性本部内〕
TEL.06(6444)6473 FAX.06(6444)6450

中部支部 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-12-17
日通ビル2階
TEL.052(563)7110 FAX.052(563)7123

西日本支部 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-1
日通ビル5階
TEL.092(272)5632 FAX.092(272)5635

東北支部 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-16-12
仙台商工会議所会館7階〔東北生産性本部内〕
TEL.022(261)0411 FAX.022(261)1474

北海道支部 〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目
北海道経済センタービル6階〔北海道生産性本部内〕
TEL.011(241)8591 FAX.011(241)3898

【個人情報について】 記載頂きました個人情報は「包装管理士講座」の事業運営に際して、参加者名簿等の資料を作成し、講師、参加者等、関係者へ配布致します。その他、当会が主催・実施する各事業のご案内のために利用させていただきます。また、情報は日本包装技術協会と日本包装管理士会で共有させていただきます。また、法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。